

マセマ出版社：正誤表 (2026年4月17日現在) ※赤の部分が訂正箇所です。

書籍名	ページ：行	誤	正	
初めから始める数学 I 旧課程	P.51 : l.15	$99x = 15$	$99x = 15$	初版～5刷
	P.51 : l.20	覚えた。	覚えた？	
	P.79 : l.7	$n$ は 9   で割り	$n$ は 9 で割り	
	P.83 : l.3	35	50	
	P.105 : l.1	第 2 章	第 3 章	
	P.112 : l.15	$a \neq 0$	$a \neq 0$	
	P.121 : l.16	$a = 0$	$a \neq 0$	
	P.121 : l.17			
	P.121 : l.18			
	P.128 : l.5	最小値	最大値	
	P.146 : 図	(4 個の) ●	(4 個の) ○	
	P.185 : l.19	$\tan 60^\circ$	$\tan 135^\circ$	
	P.213 : l.1	第 1 章	第 5 章	
	P.241 : l.27	$X$ の分散	$X$ の標準偏差	
P.241 : l.27	$Y$ の分散	$Y$ の標準偏差		
P.242 : l.25	決論	結論		
初めから始める数学 I 改訂 1 旧課程	P.51 : l.24	覚えた。	覚えた？	初版～5刷
	P.62 : l.18	連立 1 次不程式	連立 1 次不等式	
	P.83 : l.3	35	50	
	P.121 : l.16	$a = 0$	$a \neq 0$	
	P.121 : l.17			
	P.121 : l.18			
	P.131 : l.14	図 9 の	図 14 の	
	P.132 : l.5	最小値	最大値	
	P.150 : 図	(4 個の) ●	(4 個の) ○	
	P.189 : l.19	$\tan 60^\circ$	$\tan 135^\circ$	
	P.245 : l.27	$X$ の分散	$X$ の標準偏差	
		$Y$ の分散	$Y$ の標準偏差	
P.246 : l.26	決論	結論		
初めから始める数学 I 改訂 6 旧課程	P.20 : l.15	$(a-1)a(a+1)(x+2)$	$(a-1)a(a+1)(a+2)$	初版～4刷
初めから始める数学 I 改訂 7 旧課程	P.62 : l.6	または (i) $a < 1$	または (ii) $a < 1$	初版～4刷
	P.100 : l.16	条件の下で考よう！	条件の下で考えよう！	
初めから始める数学 I 改訂 8 旧課程	P.12 : l.9	公式 (1)	公式 (3)	初版～4刷
	P.140 : l.27	$b' - ac$	$b'^2 - ac$	
初めから始める数学 I 改訂 9 旧課程	P.93 : l.21	(ii)	(iii)	初版～4刷
	P.131 : l.5	$y = a(x-p) + q$	$y = a(x-p)^2 + q$	
	P.131 : l.11	$\therefore x = 3a$	$\therefore a = 1$	
初めから始める数学 I 新課程	P.95 : l.15, 右図	$0 \leq a \leq 5$	$0 < a \leq 5$	初版～4刷
	P.119 : l.14	前回学習した	次回学習する	
	P.194 : ピンク囲み	$2t^2 - 3\sqrt{3}t + 2 = 0$ となって	$2t^2 - 3\sqrt{2}t + 2 = 0$ となって	
	P.213 : ピンク囲み	ここで, $\sin\theta$ より	ここで, $\sin\theta > 0$ より	
	P.224 : l.6	各級数の度数	各階級の度数	
P.248 : l.19	標準編差	標準偏差		

書籍名	ページ：行	誤	正	
初めから始める数学 A 旧課程	P.38 : I.17	${}_{n-r}C_{r-1} +$	${}_{n-1}C_{r-1} +$	初版～5刷
	P.99 : I.1	24 の約数	24 の倍数	
		18 の約数	18 の倍数	
	P.135 : I.11	回の余り	個の余り	
	P.152 : I.2	ついて	ついて	
P.203 : I.2	(i) 次	(ii) 次		
初めから始める数学 A 改訂 1 旧課程	P.38 : I.22	${}_{n-r}C_{r-1} +$	${}_{n-1}C_{r-1} +$	初版～5刷
	P.44 : I.10	${}_6C_4$	${}_6C_2$	
	P.99 : I.1	24 の約数	24 の倍数	
	P.99 : I.2	18 の約数	18 の倍数	
	P.119 : I.26	$288 \times 113n$	$282 \times 113n$	
		$288n =$	$282n =$	
	P.119 : I.27	$-288n +$	$-282n +$	
	P.119 : I.29			
P.203 : I.19	覚えられだろう	覚えられるだろう		
初めから始める数学 A 改訂 4 旧課程	P.81 : I.2	$P(A) \cdot P_A(B)$	$P(A) \cdot P_A(B)$	初版～5刷
	P.175 : I.11	2 項	2 頂	
初めから始める数学 A 改訂 7 旧課程	P.164 : 図 14(i)			初版～4刷
初めから始める数学 II 旧課程	P.8 : I.27	$x^2 + (a+b)x + b^2$	$x^2 + (a+b)x + ab$	初版～5刷
	P.67 : I.16	㉞, ㉟, ㊲に	㉞, ㉟を㊲に	
	P.78 : I.16	頭に入れくれ。	頭に入れてくれ。	
	P.83:下から I.2	$AB^2 =$	$AB =$	
	P.84 : I.23	$l_1$ と平行な直線 $l_3$	$l_1$ と垂直な直線 $l_3$	
	P.200 : I.14	$\log_a X =$	$\log_{10} X =$	
	P.201 : I.22			
P.223 : I.12	に谷 (アカアミ)	に谷の部分ができるね。これを		
初めから始める数学 II 改訂 1 旧課程	P.83:下から I.5	$b$	$a$	初版～5刷
	P.83:下から I.6	三角形 ABC に	三角形 ABD に	
初めから始める数学 II 改訂 1～6 旧課程	P.241 : I.8	その定義分を	その定積分を	初版～4刷
初めから始める数学 II 改訂 6 旧課程	P.47 : I.6	商 $Q(x) = 2x^2 - 3x^2 + 3$	商 $Q(x) = 2x^2 - 3x + 3$	初版～4刷
	P.128 : I.8	ただだからね。	ただだからね。	
初めから始める数学 II 改訂 7 旧課程	P.37 : I.17	すべて, 基本	すべて, <u>基本</u>	初版～4刷
	P.87 : I.3	$l_2 : \underbrace{1}_{a} \cdot x - \underbrace{2}_{b} \cdot \underbrace{y}_{c} + 2 = 0$	$l_2 : \underbrace{1}_{a} \cdot x - \underbrace{2}_{b} \cdot \underbrace{y}_{c} + 2 = 0$	
	P.96 : I.8	(i) 2 点で変わるか,	(i) 2 点で交わるか,	
	P.165 : I.7	$-\frac{\pi}{3} \leq x \leq 0, \frac{2}{3}\pi \leq x < \pi$	$x = -\pi, -\frac{\pi}{3} \leq x \leq 0, \frac{2}{3}\pi \leq x < \pi$	
	P.165 : 上図	$(x = \pi)$	$(x = -\pi)$	
	P.226 : I.7	(iii) $2 < x$ のとき,	(iii) $-2 < x$ のとき,	
P.243 : I.8	その定義分を	その定積分を		
初めから始める数学 II 改訂 8 旧課程	P.66 : I.10	6 点	5 点	初版～4刷
初めから始める数学 II 改訂 9 旧課程	P.235 : I.27	(iii) $-2 < x < 2$	(iii) $-2 < k < 2$	初版～4刷
	P.248 : I.15	$\int_{-1}^2 \left(\frac{1}{2} x  + 1\right) dx = \int_{-1}^0$	$\int_{-1}^2 \left(\frac{1}{2} x  + 1\right) dx = \int_{-1}^0$	
初めから始める数学 II 改訂 1 新課程	P.233 : I.27	(iii) $-2 < x < 2$	(iii) $-2 < k < 2$	初版～4刷

書籍名	ページ：行	誤	正	
初めから始める数学B 改訂3 旧課程	P.26 : I.25	$x_2 \vec{e}_2$	$y_1 \vec{e}_2$	初版～5刷
	P.26 : I.26	$\vec{a} =$	$\vec{a}_1 =$	
	P.44 : I.11	$b_n = 1$	$b_1 = 1$	
	P.150 : I.18			
初めから始める数学B 改訂7 旧課程	P.36 : I.14	$ \vec{a}  = \sqrt{x_1 + y_1},  \vec{b}  = \sqrt{x_2 + y_2}$	$ \vec{a}  = \sqrt{x_1^2 + y_1^2},  \vec{b}  = \sqrt{x_2^2 + y_2^2}$	初版～4刷
	P.103 : I.6	(s, t : 媒介変数)	(s, t : <b>実数</b> 変数)	
初めから始める数学B 改訂8 旧課程	P.30 : I.18	$ \vec{p}  \neq \vec{0},  \vec{q}  \neq \vec{0}$ より,	$ \vec{p}  \neq \vec{0},  \vec{q}  \neq \vec{0}$ より,	初版～4刷
	P.31 : I.16	$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}$	$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}$	
初めから始める数学B 改訂9 旧課程	P.161 : I.7	①の	④の	初版～4刷
	P.177 : I.9	④が	⑤が	
	P.177 : I.16	④	⑤	
	P.199 : I.20 右	$V(X)$	$V(Y)$	
	P.228 : I.9	$P(X \leq 9.2)$	$P(X \leq 8.2)$	
初めから始める数学B 新課程 改訂1	P.16 : I.5 ピンク囲	最初の数 最後の数	最後の数 最初の数	初版～4刷
	P.28 : I.23 ピンク囲	$I_1 - I_{k+1}$ のみ残る。	$I_1 - I_{n+1}$ のみ残る。	
	P.154 : I.5	支持率 $\bar{p}$ の	支持率 $p$ の	
初めから始める数学Ⅲ C Part1 改訂3	P.78 : I.9	$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}, \vec{c} \neq \vec{0},$	$\vec{a} \neq \vec{0}, \vec{b} \neq \vec{0}, \vec{c} \neq \vec{0},$	初版～4刷
	P.93 : I.9		$\vec{a} (\neq \vec{0})$ と $\vec{b} (\neq \vec{0})$	
初めから始める数学Ⅲ Part2 旧課程	P.40 : I.9	$a = 1$	$a \neq 1$	初版～5刷
初めから始める数学Ⅲ Part2 改訂5 旧課程	P.77 : I.14	(1) $(x^\alpha) = \alpha x^{\alpha-1}$	(1) $(x^\alpha)' = \alpha x^{\alpha-1}$	初版～4刷
	P.88 : I.3, 14	$y = \frac{dy}{dx}$	$y' = \frac{dy}{dx}$	
初めから始める数学Ⅲ Part2 改訂8 旧課程	P.43 : I.15	$\dot{1}$ は $\dot{y}$ より	$\dot{1}$ より	初版～4刷
初めから始める数学Ⅲ C Part2 新課程	P.80 : I.3	逆関数が指数関数	逆関数が <b>対数</b> 関数	初版～4刷
初めから解ける数学Ⅰ・A 問題集 旧課程	P.19 : I.11	$3 + 2\sqrt{3}$	$3 + 2\sqrt{2}$	初版～5刷
	P.27 : I.14	$x < \frac{3}{4}$	$x \leq \frac{3}{4}$	
	P.76 : 図	1	2	
	P.78 : I.18	②	③	
	P.78 : I.22	③	④	
	P.78 : I.23	②と③ ②から③	③と④ ③から④	
初めから解ける数学Ⅰ・A 問題集 改訂1 旧課程	P.18 : I.11	$\frac{3\sqrt{2}}{2}$	$\frac{3\sqrt{3}}{2}$	初版～5刷
初めから解ける数学Ⅱ・B 問題集 改訂1 旧課程	P.84 : I.14	$\{(3^3)^{\frac{1}{4}}\}^{\frac{3}{2}}$	$\{(3^3)^{\frac{1}{4}}\}^{\frac{3}{2}}$	初版～5刷
初めから解ける数学Ⅲ 問題集 旧課程	P.22 : I.14	$ \alpha ^2$	$ \alpha ^2$	初版～5刷

書籍名	ページ：行	誤	正									
元気が出る数学Ⅰ・A 旧課程	P.12 : I.16	$(a + b + c)$	$(a + b + c)^2$	初版～5刷								
	P.39 : I.25	$(X \cap Y) \cap Z$	$(X \cap Y) \cup Z$									
	P.235 : 右数行	$x = 0$	$x \neq 0$									
元気が出る数学Ⅰ・A 改訂3 旧課程	P.93 : I.21	$\widehat{BQ}$ に	$\widehat{BC}$ に	初版～5刷								
元気が出る数学Ⅰ・A 改訂5 旧課程	P.84 : I.15	$(\cos^2 + \sin^2 \theta)^2$	$(\cos^2 \theta + \sin^2 \theta)^2$	初版～5刷								
	P.182 : I.3	$1 < n < m$	$1 < m < n$									
元気が出る数学Ⅰ・A 改訂6 旧課程	P.44 : I.19	(反例: $x = -\sqrt{2}, y = \sqrt{2}$ )	(反例: $a = -\sqrt{2}, b = \sqrt{2}$ )	初版～4刷								
元気が出る数学Ⅰ・A 改訂9 旧課程	P.46 : I.19	( $k$ :整数)	( $k$ :正の整数)	初版～4刷								
元気が出る数学Ⅰ・A 新課程	P84:ピンク囲み	$P(-4, 2)$	$P(-4, 1)$	初版～								
元気が出る数学Ⅱ 旧課程	P.166 : I.3	$\lim_{x \rightarrow 1}$	$\lim_{h \rightarrow 0}$	初版～5刷								
	P.166 : I.9											
	P.166 : I.10	$\lim_{h \rightarrow 1}$	$\lim_{h \rightarrow 0}$									
	P.166 : I.11											
	P.166 : I.12											
元気が出る数学Ⅱ 改訂7 旧課程	P.215 : I.12	$= \frac{25+13+17}{16}$	$= \frac{25+13+17}{6}$	初版～4刷								
	P.222 : I.17, 図	頂点 $(-\frac{1}{2}, \frac{1}{4})$	頂点 $(-\frac{1}{2}, -\frac{1}{4})$									
元気が出る数学Ⅱ 改訂8 旧課程	P.185 : 増減表	$g'(t)$ の4は0	$g'(t)$ の4はなし	初版～4刷								
元気が出る数学B 改訂3 旧課程	P.144 : 表1(i)	<table border="1"><tr><td><math>x_1</math></td><td><math>x_1</math></td><td>...</td><td><math>x_m</math></td></tr></table>	$x_1$	$x_1$	...	$x_m$	<table border="1"><tr><td><math>x_1</math></td><td><math>x_2</math></td><td>...</td><td><math>x_m</math></td></tr></table>	$x_1$	$x_2$	...	$x_m$	初版～5刷
	$x_1$	$x_1$	...	$x_m$								
	$x_1$	$x_2$	...	$x_m$								
P.144 : 表1(ii)	<table border="1"><tr><td><math>y_1</math></td><td><math>y_1</math></td><td>...</td><td><math>y_n</math></td></tr></table>	$y_1$	$y_1$	...	$y_n$	<table border="1"><tr><td><math>y_1</math></td><td><math>y_2</math></td><td>...</td><td><math>y_n</math></td></tr></table>	$y_1$	$y_2$	...	$y_n$		
$y_1$	$y_1$	...	$y_n$									
$y_1$	$y_2$	...	$y_n$									
P.168 : I.22	推計統計	推測統計										
元気が出る数学B 新課程	P.150 : I.9	「対立仮説 $H_1 : p > 1$ 」	「対立仮説 $H_1 : p > 0.1$ 」	初版～4刷								
元気が出る数学Ⅲ 改訂3 旧課程	P.199 : I.9	$\sin^2 y$	$\sin^2 \theta$	初版～4刷								
元気が出る数学Ⅲ 改訂4 旧課程	P.106 : I.17	をみたま $c$ か $a$ と $b$	をみたま $c$ が $a$ と $b$	初版～4刷								
元気に伸びる数学Ⅰ・A 問題集 旧課程	P.194 : I.1	重心	垂心	初版～5刷								
元気に伸びる数学Ⅰ・A 問題集 改訂2 旧課程	P.25 : I.12	以上 (i)(ii)(iii) より,	以上 (i)(ii) より,	初版～4刷								
	P.70 : I.14	$y = f(x)$ は, 原点が	$y = f(x)$ は, 頂点が	初版～4刷								
元気に伸びる数学Ⅰ・A 問題集改訂3 旧課程	P.133 : I.10, 11	コイン	サイコロ	初版～4刷								
元気に伸びる数学Ⅲ問題集 旧課程	P.42 : I.4	$y = r \cos \theta$	$y = r \sin \theta$	初版～5刷								
	P.102 : I.21	$(-\log x + \log x^2 - 1)$	$(-\log x + \log 2 - 1)$									
元気に伸びる数学Ⅲ問題集 改訂1 旧課程	P.82 : I.5	$(3) \lim_{n \rightarrow \infty} (1 - \frac{1}{x})^x$	$(3) \lim_{n \rightarrow \infty} (1 - \frac{1}{x})^x$	初版～4刷								
	P.82 : I.11	$t = -x$ とおくと,	$x = -t$ とおくと,									
	P.89 : I.11	$\lim_{n \rightarrow 1-0} f(x) = \lim_{n \rightarrow 1+0} f(x)$	$\lim_{x \rightarrow 1-0} f(x) = \lim_{x \rightarrow 1+0} f(x)$									
	P.89 : I.12	$0 = \lim_{n \rightarrow 1+0} (ax^2 - x)$	$0 = \lim_{x \rightarrow 1+0} (ax^2 - x)$									
	P.149 : I.20	$= \frac{\sqrt{3}}{3} [\theta]_0^{\frac{\pi}{2}} = \frac{\sqrt{3}}{3} \cdot \frac{\pi}{4}$	$= \frac{\sqrt{3}}{3} [\theta]_0^{\frac{\pi}{4}} = \frac{\sqrt{3}}{3} \cdot \frac{\pi}{4}$									
元気に伸びる数学Ⅲ問題集 改訂2 旧課程	P.82 : I.5	$(3) \lim_{x \rightarrow \infty} (1 - \frac{1}{x})^x$	$(3) \lim_{x \rightarrow \infty} (1 - \frac{1}{x})^x$	初版～4刷								
	P.82 : I.11	$t = -x$	$x = -t$									
	P.110 : I.18	$y' = \frac{\sqrt{6}}{3}$	$y = \frac{\sqrt{6}}{3}$									
	P.149 : I.20	$= \frac{\sqrt{3}}{3} [\theta]_0^{\frac{\pi}{2}}$	$= \frac{\sqrt{3}}{3} [\theta]_0^{\frac{\pi}{4}}$									
元気に伸びる数学Ⅲ問題集 改訂4 旧課程	P.111 : I.21	(ii) 次に, 双曲線 $C$ 上の	(ii) 次に, 曲線 $C$ 上の	初版～4刷								
元気に伸びる数学ⅢC問題集 新課程	P.153 : I.21	(ii) 次に, 双曲線 $C$ 上の	(ii) 次に, 曲線 $C$ 上の	初版～4刷								
快速解答共通テスト数学Ⅰ・A 改訂1	P.3 : I.28	相乗平均の式の	相乗平均の不等式の	初版～4刷								
	P.251 : I.22	背理法……………60	背理法……………58, 60									
2026年度版快速解答共通テスト 数学Ⅱ・B・C Part2	P.94 : I.12	$k > \frac{\pi}{4}$	$k < \frac{\pi}{4}$	初版～								
	P.94 : I.13	$k < \frac{\pi}{4}$	$k > \frac{\pi}{4}$									

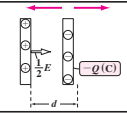
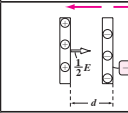




書籍名	ページ：行	誤	正	
合格！数学Ⅰ・A 旧課程	P.271 : l.9	2:1	$\sqrt{5}:1$	初版～5刷
		$2r' = 4 - r'$	$\sqrt{5}r' = 4 - r'$	
	P.271 : l.10	4:2	$2\sqrt{5}:2$	
	P.271 : l.11	$r' = \frac{4}{3}$	$r' = \sqrt{5} - 1$	
	P.271 : l.12	$2r' = \frac{8}{3}$	$2r' = 2\sqrt{5} - 2$	
	P.271 : l.13	$4 - \frac{8}{3} = \frac{4}{3}$	$6 - 2\sqrt{5}$	
	P.271 : l.17	$r = \frac{2}{3}$	$r = 3 - \sqrt{5}$	
	P.271 : l.18	$2r' = \frac{8}{3}$	$2r' = 2(\sqrt{5} - 1)$	
	P.271 : l.19	$r = \frac{2}{3}$	$r = 3 - \sqrt{5}$	
	P.271 : l.22	$\frac{8}{3}$	$2(\sqrt{5} - 1)$	
$\frac{2}{3}$		$3 - \sqrt{5}$		
$\frac{416}{81}\pi$		$\frac{64}{3}(\sqrt{5} - 2)\pi$		
合格！数学Ⅰ・A 改訂5 旧課程	P.125 : l.1	$a, b, c$ おくと,	$a, b, c$ とおくと,	初版～4刷
	P.172 : l.9	長崎技術科学大	長岡技術科学大	
合格！数学Ⅰ・A 新課程	P.211 : l.3	数学B	数学C	初版～4刷
合格！数学Ⅱ・B 旧課程	P.117:右コラム l.1	0.396	0.369	初版～7刷
	P.117:右コラム l.9			
合格！数学Ⅲ 旧課程	P.20 : l.14	2点の $\alpha, \beta, \gamma$ で	3点の $\alpha, \beta, \gamma$ で	初版～7刷
	P.125 : l.11	$\frac{[\log x]}{x}$	$\frac{[\log x]}{\log x}$	
	P.125 : l.17			
	P.125 : 注意			
合格！数学Ⅲ 改訂5 旧課程	P.221 : l.21	演習問題 79(P224)	演習問題 80(P225)	初版～4刷
	P.221 : l.24	演習問題 81	演習問題 82	
合格！数学Ⅰ・A 実力UP 問題集 旧課程	P.206 : 左コラム l.17	76°	72°	初版～5刷
合格！数学Ⅰ・A 実力UP 問題集 改訂3 旧課程	P.212 : 22	$\sqrt[3]{x} - \sqrt[3]{y} - \sqrt[3]{z}$	$\sqrt[3]{x} \cdot \sqrt[3]{y} \cdot \sqrt[3]{z}$	初版～4刷
合格！数学Ⅰ・A 実力UP 問題集 改訂4 旧課程	P.153 : l.11	$=P(\bar{A})P(\bar{B})$ が成り立つ	$=P(A)P(\bar{B})$ が成り立つ	初版～4刷
	P.169 : l.18-19	$\equiv 3 - 3 \equiv 0 \pmod{5}$	$\equiv 3 - 3 \equiv 0 \pmod{5}$ $\therefore S_n$ は5で割り切れる。	
合格！数学Ⅰ・A 実力UP 問題集 新課程	P.98 : 11	(I) 平均値 $m = X =$	(I) 平均値 $m = \bar{X} =$	初版～4刷
	P.106 : 9	$4y + 34$	$4y + 68$	
	P.131 : 9	$\frac{8}{4!4!}$	$\frac{8!}{4!4!}$	
	P.189 : 8	$a \cdot b$	$a, b$	
	P.189 : 21	$\frac{d}{n^3}$	$\frac{f}{n^3}$	
合格！数学Ⅱ B 実力UP 問題集 改訂6 旧課程	P.217 : l.4	$= (2x + 1)^2(x + 3)$	$= (2x - 1)^2(x + 3)$	初版～4刷
合格！数学Ⅲ 実力UP 問題集 旧課程	P.122 解答 右コラム : l.4	$\left(\frac{e^t + e^{-t}}{2}, \frac{e^t - e^{-t}}{2}\right)$	$\left(\frac{e^t + e^{-t}}{2}, \frac{e^t - e^{-t}}{2}\right)$	初版～5刷
合格！数学Ⅲ 実力UP 問題集 改訂4 旧課程	P.140 : l.2	$(a, b : \text{定数}, x, t : \text{変数})$	$(a, b : \text{定数}, a < b, x, t : \text{変数})$	初版～4刷
難関大理系 数学Ⅰ・A, Ⅱ・B, Ⅲ	P.24 : l.22	$= \frac{n^2 + n - 4}{2n^3}$	$= \frac{n^2 + n - 4}{2n^2}$	初版～5刷
	P.79 : l.12	$\lim_{x \rightarrow \infty} \frac{1 - \cos x}{x^2}$	$\lim_{x \rightarrow 0} \frac{1 - \cos x}{x^2}$	
	P.100 : l.2	常に⊖	常に⊕	



書籍名	ページ：行	誤	正	
楽しく始める中1 数学	P.28 : l.24	2	3	初版～4刷
	P.38 : l.6	(0.25 - 0.8)	(1.25 - 0.8)	
	P.39 : l.3			
	P.42 : l.5	等号まで	符号まで	
	P.51 : l.9	(m) を求めると	(cm) を求めると	
	P.144 : l.2	$\frac{2}{90} \times \theta = 5$	$\frac{2}{90^\circ} \times \theta = 5$	
	P.145 : l.11	長方形または正方形である	長方形である。	
	P.162 : l.7	平面 ADE と平面 ADF	平面 ADEB と平面 ADFC	
楽しく始める中3 数学 (Eブックでは修正済)	P.50 : l.18.22	$\sqrt[n]{\quad}$	$\sqrt[n]{\quad}$	初版～
	P.60 : l.18	$(a \pm b) = a^2 \pm 2ab + b^2$	$(a \pm b)^2 = a^2 \pm 2ab + b^2$	
	P.87 : l.12	720cm <sup>2</sup>	720m <sup>2</sup>	
	P.89 : l.11	$y = v_0 t - 5t^2$	$y = v_0 x - 5x^2$	
	P.90 : l.16	BP = 2x	BQ = 2x	
	P.103 : 図(i)			
	P.132 : l.14	(△ABC ∽ △A'B'C')	(△ABC ∽ △A'B'C')	
	P.136 : l.21	(= "○")	(= "●")	
	P.143 : l.3	2組の対辺	1組の対辺	
	P.173 : 図(II)			

書籍名	ページ：行	誤	正	
微分積分	P.125 : l.10	$\int \frac{1}{a^2 + t^2} dx$	$\int \frac{1}{a^2 + t^2} dt$	初版～5刷
	P.156 : l.16	曲座標 $(r, \theta)$	極座標 $(r, \theta)$	
	P.174 : l.9	$\left(\frac{dx}{dy}\right)^2$	$\left(\frac{dy}{dx}\right)^2$	
	P.174 : l.10	$\left(\frac{dx}{dy}\right)^2$	$\left(\frac{dy}{dx}\right)^2$	
	P.197 : l.7	$\Sigma_{\textcircled{2}} M_{ij} S_{ij}$	$\Sigma_{\textcircled{2}} M_{ij} \Delta S_{ij}$	
微分積分 (H23年5月22日34刷発行)	P.200 : l.1	これは難しくはないよ。日頃、体積……ある立体の体積を求めたかったら、まず $x$ 軸	$V = \int_a^b S(x) dx$ と求められる。累次積分もこれと同じ要領だ。図4の(I)(II)について、	
微分積分 改訂1	P.15 : l.4	$a_n = 1$	$a_n = 0$	初版～5刷
	P.223 : l.11	$\ a \times b\ $	$\ \Delta a \times \Delta b\ $	
微分積分 改訂7	P.54 : l.5	$0 <  x-1  < \delta$	$ x-1  < \delta$	初版～4刷
	P.54 : l.7			
	P.54 : l.9			
	P.54 : l.12	$0 <  x-2  < \delta$	$ x-2  < \delta$	
	P.55 : l.4			
	P.55 : l.7			
	P.55 : l.10	ウォリスの公式	$\sin^n x$ と $\cos^n x$ の定積分の公式	
	P.131 : l.16			
	P.143 : l.13			
P.154 : l.14				
P.217 : l.10				
P.221 : l.12				
微分積分 改訂9	P.142 : l.18	$\theta \rightarrow 0$ のとき、	$\Delta \theta \rightarrow 0$ のとき、	初版～4刷
	P.169 : l.14	微分係数と偏微分係数の	導関数と偏導関数の	
	P.192 : ピンク囲み	$\frac{\partial z}{\partial x}$ を求めるため	$\frac{dz}{dx}$ を求めるため	
微分積分 改訂11	P.155 : l.9	2変数関数の極限	2変数関数の極値	初版～4刷
	P.229 : l.15	……② となるんだね。	……① となるんだね。	
	P.229 : l.17	②は、	①は、	
	P.229 : l.18	……③ となるんだね。	……② となるんだね。	
	P.229 : l.20	③の面要素	②の面要素	
線形代数	P.156 : l.2	同型写像となる	同型写像となり得る	初版～5刷
	P.163 : l.17	(3)	(2)	
	P.191 : l.6	固有値が互いに	固有ベクトルが互いに	
	P.196 : l.9	[ ]		
	P.223 : l.2	転置行列……153	転置行列……36	
線形代数 改訂1	P.10 : l.10	互いに平行でなく	同一平面上になく	初版～5刷
	P.10 : l.11	$(a \setminus b, \dots, c \setminus 0)$	←削除	
	P.36 : l.5	角比	角化	
	P.203 : l.11	対象な	対称な	
	P.205 : l.5	$\overline{U}_n \cdot U_n$	$\overline{U}_v \cdot U_v$	
	P.206 : l.12	固なる	異なる	
	P.226 : l.3	$C_2 x_1 = 0$	$C_1 x_1 = 0$	
	P.234 : l.10	エミート行列	エルミート行列	
線形代数 改訂9	P.40 : l.5	角比	角化	初版～4刷
線形代数 改訂11	P.205 : l.15	座標形を	座標系を	初版～4刷
	P.208 : l.9	[ ]		
	P.221 : l.13	$(\lambda-3)(\lambda+2)$ より	$(\lambda-3)(\lambda+2) = 0$ より	
	P.226 : l.13	①を $T x_1 = 0$	①を $T_1 x_1 = 0$	
	P.227 : l.2	①を $T x_2 = 0$	①を $T_2 x_1 = 0$	
	P.228 : l.13	①を $T x_1 = 0$	①を $T_1 x_1 = 0$	
	P.229 : l.2	①を $T x_2 = 0$	①を $T_2 x_1 = 0$	
	P.234 : l.18	ジョルダン細胞	ジョルダン細胞 $J$	
線形代数 改訂13	P.10 : l.26	$a \cdot b = 0$ のとき	$a \cdot b = 0$ のとき	初版～4刷
	P.28 : l.24	本書では	ここでは	
	P.98 : l.18	すなわち	すなわち $ A  \neq 0$	
	P.145 : l.18,19	図1	図2	
	P.164 : l.5	1対1対応	1対1写像	
	P.167 : l.27			
	P.220 : l.11	$x_i \cdot x_j = 0$	$x_i \cdot x_j = 0$	
	P.226 : l.14	$T x_1 = 0$	$T_1 x_1 = 0$	
P.228 : l.14	$T x_1 = 0$	$T_1 x_1 = 0$		

書籍名	ページ：行	誤	正	
統計学	P.30 : 1.20	分数	分散	初版～5刷
	P.32 : 1.4			
	P.37 : 1.2			
	P.37 : 1.7	を求	を	
	P.37 : 1.10	分数	分散	
	P.42 : 1.6	確率密度 $f(x)$ の	確率分布の	
	P.42 : 1.7	確率密度 $f(x)$	確率分布	
	P.42 : 1.8	(1) $f(a) =$	(1) $P(X = a) =$	
	P.63 : 1.13	$x_i - \mu_x$	$x_i - \mu_x$	
	P.73 : 1.3	$\mu_x$	$\mu_x$	
	P.73 : 1.4	$\mu_y$	$\mu_y$	
確率統計 改訂6	P.102 : 1.16, 17	[z]	[Z]	初版～4刷
複素関数	P.24 : 1.14	$\sqrt{\cos^2\theta + i\sin^2\theta}$	$\sqrt{\cos^2\theta + \sin^2\theta}$	初版～5刷
	P.42 : 1.15	$w = u + iv$	$w = u + iv$ ( $u, v$ : 実数)	
	P.80 : 1.7	$\arg z_1 = \theta$	$\arg z_1 = \theta_1$	
	P.155 : 1.11	$f(z) = z$	$f(z) = z$	
	P.196 : 1.14	を $\varepsilon$	$\varepsilon$ を	
	P.223 : 1.14	$k$ 位の	$n$ 位の	
	P.236 : 1.3	$\int_{C_2} \frac{1}{z^2 + 9} dz +$	$\int_{C_1} \frac{1}{z^2 + 9} dz +$	
P.239 : 1.2, 3	$\frac{g(x)}{f(x)}$	$\frac{f(x)}{g(x)}$		
複素関数 改訂7	P.120 : 1.16	(7) $(\cos z) = -\sin z$	(7) $(\cos z)' = -\sin z$	初版～5刷
複素関数 改訂9	P.106 : 1.14	$-w_2$	$-w_1$	初版～4刷
	P.238 : 1.8	2位の極である	1位の極である	
常微分方程式	P.10 : 1.1	直接微分形	直接積分形	初版～5刷
	P.36 : 1.2			
	P.19 : 1.6	変形分離形	変数分離形	
	P.19 : 1.18			
	P.19 : 1.19			
	P.26 : 1.11	② × 2 - ②	② × 2 - ③	
	P.90 : 1.16	$2\cos^2 2x + 2\cos^2 2x$	$2\cos^2 2x + 2\sin^2 2x$	
	P.125 : 1.1	2 解線形微分方程式	2 階線形微分方程式	
	P.133 : 1.4	$y'' = p'$	$y'' = p$	
	P.133 : 1.22	$12x^2 y''$	$12x^3 y''$	
P.144 : 1.26	$P_1(x)y^{(n-1)}$	$P_1(x)y^{(n-1)}$		
P.149 : 1.4	$\lambda(\lambda - 3\lambda + 2)$	$\lambda(\lambda^2 - 3\lambda + 2)$		
常微分方程式 改訂1	P.28 : 1.19	微分して,	微分して, $y' = 2C_0 x \dots\dots ②$	初版～5刷
	P.45 : 1.14	$\ln x$	$\log x$	
	P.133 : 1.11	微分して, $n \rightarrow \infty$	積分して, $k \rightarrow \infty$	
	P.240 : 右側 1.8	lim	lim	
	P.248 : 1.19	すれば	すれば	

書籍名	ページ：行	誤	正	
フーリエ解析 改訂9	P.81 : l.20	区間 $[\pi, -\pi]$	区間 $[-\pi, \pi]$	初版～4刷
	P.130 : l.18	$= 2 \int_0^{\infty} e^{-px} =$	$= 2 \int_0^{\infty} e^{-px} dx =$	
	P.218 : l.5	$\sin \frac{k\pi}{4} x$	$\sin \frac{k\pi}{4} x dx$	
	P.218 : l.8	$\cos \frac{k\pi}{4} x$	$\cos \frac{k\pi}{4} x dx$	
ベクトル解析	P.98 : l.4	定ベクトル $C$	定数 $C$	初版～5刷
	P.98 : l.5	$= \frac{1}{2} \ a(t)\ ^2 + C$	$= \frac{1}{2} \ a(t)\ ^2 + C$	
	P.98 : l.6	ただし、…成り立たない。	削除	
	P.99 : l.14	ただし、…といいよ。	削除	
	P.117 : l.16	法線ベクトルに	接線ベクトルに	
	P.187 : l.6	$\nabla f \cdot dp$	$\nabla f \cdot dp$	
	P.192 : 図 1	$dv$	$du$	
		$dS$	$dS$	
	P.208 : l.13	$\iiint_V V$	$\iiint_V dV$	
P.208 : l.16	異次	累次		
ラプラス変換	P.30 : l.22	$c = 0$	$\alpha = 0$	初版～5刷
	P.71 : l.10	9 をかける	4 をかける	
	P.95 : l.3	$\sinh 2t$	$\sinh t$	
	P.187 : l.10	ただだ。と	ただだ。	
ラプラス変換 改訂3	P.55 : l.1	$(2) g(x) = \sin at$	$(2) g(t) = \sin at$	初版～4刷
	P.55 : l.2	$ g(t)  = \sin at \leq 1 \cdot e^{0t}$	$ g(t)  =  \sin at  \leq 1 \cdot e^{0t}$	
偏微分方程式	P.126 : l.10	(i) を (i) に	(j) を (i) に	初版～5刷
偏微分方程式 改訂5	P.36 : l.4	$(x = 0)$	$(x \neq 0)$	初版～4刷
	P.75 : l.4	②は完全微分方程式	②'は完全微分方程式	
有限要素法	P.145 : l.30	150 FOR I=2 TO 15	150 FOR I=2 TO N	初版～4刷
集合論	P.24 : l.3	“加付番集合”	“可付番集合”	初版～4刷
	P.47 : l.8	$Y = \{x x, x < 2\}$ を	$Y = \{x x \text{ は}, x < 2\}$ を	
	P.47 : l.12	$-9x x \geq -1\}$	$-\{x x \geq -1\}$	
	P.48 : l.14	対偶をとると、	対偶をとると、	
	P.49 : l.17	(i)(ii)	(ii)(iii)	
	P.78 : l.25	$(\forall x \in R_0)$	$(x \geq 0)$	
	P.93 : l.9	どのようなものか	どのようなものか	
	P.95 : l.6	$\sim B = \{a, b, c\}$	$\sim B_0 = \{a, b, c\}$	
	P.113 : l.14	$B \cup C = B \cup C = B + C$	$B \cup C = B + C$	
初めから学べる線形代数	P.34 : l.7	$a \cdot b = x_1 y_2 + y_1 y_2$	$a \cdot b = x_1 x_2 + y_1 y_2$	初版～4刷


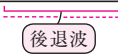
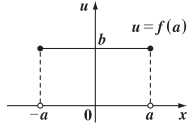
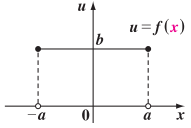
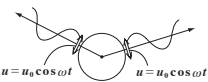
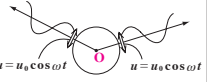
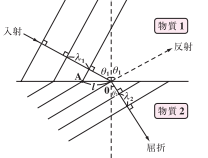
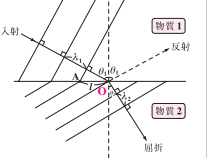
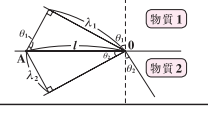
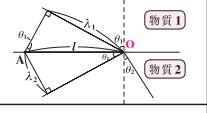
書籍名	ページ：行	誤	正	
電磁気学 改訂 1	P.150 : l.9	$-\frac{\rho(r)}{\epsilon_0}$	$\frac{\rho(r)}{\epsilon_0}$	初版～5刷
	P.150 : l.11			
	P.159 : l.3	$i_3(r')(x-x)$	$i_3(r')(x-x')$	
	P.240 : l.11	<del>P189</del>	<del>P195</del>	
電磁気学 改訂 2	P.150 : l.9	$-\frac{\rho(r)}{\epsilon_0}$	$\frac{\rho(r)}{\epsilon_0}$	初版～5刷
	P.150 : l.11			
電磁気学 改訂 6	P.102 : 図(ii)			初版～4刷
	P.126 : l.4	$D$ : 電束強度	$D$ : 電束密度	
	P.147 : l.11	$d\mathbf{l}$ の代わりに $I$	$d\mathbf{l}$ の代わりに $I$	
電磁気学 改訂 8	P.236 : l.9	$\therefore r_x = \frac{\partial u}{\partial x} = \frac{x}{r} \dots\dots(2)$	$\therefore r_x = \frac{\partial r}{\partial x} = \frac{x}{r} \dots\dots(2)$	初版～4刷
電磁気学 改訂 9	P.62 : 図 9		右の赤い矢印の向きが逆	初版～4刷
	P.65 : l.16	ガウスの定理	ガウスの法則	
	P.88 : l.20	(ii) $a \leq r \leq b$ のとき	(ii) $a \leq r < b$ のとき	
	P.88 : l.21	(iii) $b < r < c$ のとき	(iii) $b \leq r < c$ のとき	
	P.88 : 下図			
	P.89 : l.6	(ii) $a \leq r \leq b$ のとき	(ii) $a \leq r < b$ のとき	
	P.89 : l.11	(iii) $b < r < c$ のとき	(iii) $b \leq r < c$ のとき	
	P.101 : l.21	cap-acitant	capacitant	
	P.157 : 図 4	領域 $V$	領域 $V'$	
		微小領域 $\Delta V$	微小領域 $\Delta V'$	
	P.161 : l.9	$i(r')d\mathbf{l} = i(r'')d\mathbf{l}$ だからね。	$i(r')d\mathbf{l} = i(r'')d\mathbf{l}$ だからね。	
	P.169 : 図			
	P.170 : l.1	ローレンツ $f$	ローレンツ力 $f$	
	P.206 : l.11	$\log\left(\frac{I_0 - I}{I_0}\right) = \log\left(1 - \frac{I}{I_0}\right)$	$\log\frac{I_0 - I}{I_0} = \log\left(1 - \frac{I}{I_0}\right)$	
	P.234 : l.14	$\frac{(b)-(a)}{2} \cdot v$ より, $x = \frac{v}{2}$	$\frac{(b)-(a)}{2}$ より, $\frac{\beta - \alpha}{2} = \frac{x}{v} \therefore$	
	P.251 : l.6	$\left(c^2 = \frac{1}{\sqrt{\epsilon_0 \mu_0}}\right)$	$\left(c = \frac{1}{\sqrt{\epsilon_0 \mu_0}}\right)$	
	P.262 : l.1	コンデンサーの電圧	コンデンサーの電荷	
P.262 : l.10	$\mathcal{L}[\ddot{f}(t)] = s^2 F(s) - sf(0)$	$\mathcal{L}[\ddot{f}(t)] = s^2 F(s) - sf(0)$		
電磁気学 改訂 11	P.37 : l.14	$\dots\dots(2)$	$\dots\dots(1)$	
	P.37 : l.18	$\dots\dots(3)$	$\dots\dots(2)$	
	P.37 : l.20			
	P.37 : l.23			
	P.37 : l.27	$(2)+(3)$	$(1)+(2)$	
	P.38 : l.1			
	P.38 : l.5			
	P.38 : l.7	$\dots\dots(4)$	$\dots\dots(3)$	
	P.38 : l.10	$(4)$	$(3)$	
	P.38 : l.13	$\dots\dots(5)$	$\dots\dots(4)$	
	P.38 : l.17	$\dots\dots(6)$	$\dots\dots(5)$	
	P.38 : l.19	$\dots\dots(7)$	$\dots\dots(6)$	
	P.38 : l.21	$(5)+(6)+(7)$	$(4)+(5)+(6)$	
	P.77 : l.3	右辺が <sup>s</sup>	左辺が <sup>s</sup>	
	P.247 : l.1	$g(x)$	$q(x)$	

書籍名	ページ：行	誤	正	
力学	P.204 : l.9	回転軸のある剛体運動	固定軸のある剛体運動	初版～5刷
	P.208 : l.3	$\theta_k = \omega$	$\theta_k = \omega$	
	P.230 : 問題			
	P.242 : l.4	$I_x \nabla I_y = I_z$	$I_x = I_y \nabla I_z$	
	P.242 : l.5	軸 = 称	軸対称	
	P.242 : 図下	$I_x = I_y \nabla I_z$ のより	$I_x = I_y \nabla I_z$ より	
力学 改訂5	P.38 : l.18	運動方程式質 (I)	運動方程式 (I)	初版～4刷
	P.46 : l.3	運動方程式質 (II)	運動方程式 (II)	
熱力学	P.44 : 図	$\frac{a^2}{v^2}$	$\frac{a}{v^2}$	初版～5刷
	P.48 : l.15,16	$v_r^3(3v_r - 1)$	$v_r^3(3v_r - 1)^2$	
	P.190 : l.6,7	$pN_1$	$qN_1$	

書籍名	ページ：行	誤	正
	P.9 : l.5	$\pi t = 2\pi$	$\pi T = 2\pi$
	P.15 : l.14	$\ddot{x} + 25x = 0 \dots$	$\ddot{x} + 25x = 0, \dots$
	P.19 : グラフ		
	P.23 : l.18	変数 $-(l+d)$	定数 $-(l_0+d)$
	P.23 : l.19	$\frac{d^2 x_1}{dt^2}$	$\frac{d^2 \zeta}{dt^2}$
	P.25 : l.4	上端 0	上端 O
	P.26 : l.15	$\theta$	$\theta$
	P.27 : l.3	一般条件は,	一般解は,
	P.29 : l.14	$= -Q\omega \sin \omega t$	$= -Q_0 \omega \sin \omega t$
	P.29 : l.16	$10^{-6} \text{F}$	$10^{-6} (\text{F})$
	P.32 : l.4	減少なんだけれど,	現象なんだけれど,
	P.35 : l.25	得られる。 $\sqrt{b} =$	得られる $\sqrt{b} =$
	P.37 : l.2, 4, 9	$e^{-\frac{1}{2}\lambda}, e^{-\frac{1}{3}\lambda}$	$e^{-\frac{1}{2}t}, e^{-\frac{1}{3}t}$
	P.43 : l.23	定数,	実定数,
	P.43 : l.24	$(C_1 \cos \beta t + C_2 \sin \beta t)$	$(C_1 \sin \beta t + C_2 \cos \beta t)$
	P.47 : l.1, 5, 6	③の	①の
	P.47 : l.17	③を	④を
	P.48 : l.10	……⑥, ~ ……⑦	……⑦, ~ ……⑧
	P.48 : l.11	⑦より,	⑧より,
	P.48 : l.11	……⑦ (∵⑤)	……⑧ (∵⑥)
	P.48 : l.12	以上⑥, ⑦より,	以上⑦, ⑧より,
	P.49 : l.13	$x = 8 \cos$	$x = \delta \cos$
	P.50 : l.22	振動	振幅
	P.58 : l.7	$i, \ddot{i}$	$i_0, \ddot{i}_0$
	P.60 : l.7	線形 2 次微分方程式	2 階線形微分方程式
	P.61 : l.5, 8	$(b - \omega)^2$	$(b - \omega^2)^2$
	P.68 : l.14	<del><math>-\omega_0^2 B_1 +</math></del>	$-\omega_0^2 B_1 +$
	P.73 : l.18	$\sqrt{\frac{k}{m}}$	$\sqrt{\frac{g}{l}}$
	P.74 : l.20	$(\omega^2 = -2 \frac{k}{m} = -2\omega_0^2,$	$(\omega^2 = 2 \frac{k}{m} = 2\omega_0^2,$
	P.77 : l.20	$B_2 = 0$	$B_3 = 0$
	P.79 : l.16	$B_3 = -C_3$	$B_3 = -C_2$
	P.83 : l.14	角振動数を	角振動数 $\omega_j$ を
	P.84 : l.17	$(\omega_j t + \phi)$	$(\omega_j t + \phi_j)$
	P.84 : l.17	$n = 1, 2, \dots, 5,$	$n = 1, 2, 3,$
	P.85 : l.16	$\frac{2}{3}$	$\frac{3}{2}$
	P.85 : l.17, 19, 21	$C_1$	$C_2$
	P.86 : l.3	$(\omega_j t + \phi)$	$(\omega_j t + \phi_j)$
	P.88 : l.9	$P_4, P_5$ をつり合いの	$P_4, P_5$ のつり合いの
	P.88 : l.13	$(\omega_j t + \phi)$	$(\omega_j t + \phi_j)$
	P.90 : l.23	$x_1$	$x_0$
	P.95 : l.16	①の方程式	(a) の方程式
	P.97 : l.1	$(d)''$	(e)''
	P.97 : l.21	分散関数の式	分散関係の式
	P.101 : l.3	い。有界な関数という	い有界な関数という
	P.107 : l.17	$(\dots c_{-1} e^i$	$(\dots + c_{-1} e^i$
	P.111 : l.13	$\frac{d^2 \tau}{dx^2}$	$\frac{d^2 \tau}{dt^2}$
	P.126 : l.12, 17	$tv$	$vt$

振動・波動

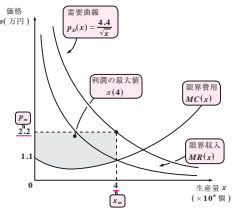
初版～4刷

書籍名	ページ：行	誤	正
	P.130 : l.10	$(b) =$	$(b) :$
	P.130 : l.12	$(c) =$	$(c) :$
	P.131 : l.11	積→和	和→積
	P.131 : l.16	$\cos \omega t$	$\cos \bar{\omega} t$
	P.131 : l.24	とおいた。	とおいて、
	P.132 : l.2	$\cos\left(\frac{\kappa_1 - \kappa_2}{2}x - \frac{\omega_1 - \omega_2}{2}\Delta t\right)$	$\cos\left(\frac{\kappa_1 - \kappa_2}{2}x - \frac{\omega_1 - \omega_2}{2}t\right)$
	P.132 : l.16	進行速度を $\bar{v}$ とおくと、	進行速度を“位相速度” ( <i>phase velocity</i> ) と呼び、これを $\bar{v}$ とおくと、
	P.140 : l.8	⑦'より	(ア)'より
	P.144 : l.11		
	P.148 : l.12	$v =$	$\bar{v} =$
	P.153 : l.20	$i \sin \kappa x$ 純虚数関数	$i \sin \kappa x$ 純虚数関数
	P.154 : l.8	$i \sin \kappa x$ 純虚数関数	$i \sin \kappa x$ 純虚数関数
	P.155 : グラフ		
	P.156 : l.11, 12	$(n = 0, \pm 1, \pm 2, \dots)$	$(n = \pm 1, \pm 2, \dots)$
	P.159 : l.2	$(\kappa, a : \text{正の定数})$	$(a : \text{正の定数})$
	P.160 : l.21, 23	ラプラス変換	フーリエ変換
	P.161 : l.2	その平均を	その相加平均を
	P.163 : l.13	$\frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2} = \sin \theta$	$\frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2i} = \sin \theta$
	P.164 : l.3	$\sin \Delta \kappa(x - v_g t)$	$\frac{\sin \Delta \kappa(x - v_g t)}{x - v_g t}$
	P.164 : l.19	$(100 + \kappa^2)^{\frac{1}{2}}$	$(100 + \kappa^2)^{-\frac{1}{2}}$
	P.175 : l.16	さらに、(*1)'の1次元の波動方程式より、分散関係	さらに、分散関係
	P.177 : l.24	により、定義すると $\kappa q$	により定義すると、 $\kappa q$
	P.178 : グラフ		
	P.183 : l.6	$\text{rot } \mathbf{f} = \nabla \times \mathbf{f}$	$\text{rot } \mathbf{f} = \nabla \times \mathbf{f}$
	P.183 : l.10	$\nabla \times \mathbf{f}$	$\nabla \times \mathbf{f}$
	P.183 : l.23	$\text{rot } \mathbf{f} = \nabla \times \mathbf{f}$	$\text{rot } \mathbf{f} = \nabla \times \mathbf{f}$
	P.190 : l.18	(*2)	(*2)'
	P.190 : l.19	$-\Delta \mathbf{H}$	$-\Delta \mathbf{H}$
	P.193 : グラフ		
	P.193 : グラフ		
	P.194 : l.9	$c_2$ と $c_1$	$c_1$ と $c_2$
	P.195 : l.23	( <i>wave function</i> )	( <i>wave function</i> )
	P.195 : l.26	距離 $L_1$ と $L_2$ とおく。	距離を $L_1, L_2$ とおく。
	P.197 : l.14	なるんだけどけどね…)	なるんだけれどね…)
	P.202 : l.5	位相速度……………126	位相速度……………132
	P.203 : l.24	は行追加	波数……………96, 151

書籍名	ページ：行	誤	正	
振動・波動キャンパス・ゼミ 改訂 1	P.161 : l.13	$\frac{\sin \Delta \kappa}{\Delta \kappa x}$	$\frac{\sin \Delta \kappa x}{\Delta \kappa x}$	初版～4刷
振動・波動キャンパス・ゼミ 改訂 2	P.96 : l.11	$\frac{d^2x}{dx^2} = \alpha x$ (常微分方程式)	$\frac{d^2x}{dt^2} = \alpha x$ (常微分方程式)	初版～4刷
	P.103 : l.4	$\sin \frac{j\pi}{L} x$ と $\sin \frac{k\pi}{x} x$	$\sin \frac{j\pi}{L} x$ と $\sin \frac{k\pi}{L} x$	
解析力学キャンパス・ゼミ	P.15 : l.9	$\frac{\partial L}{\partial \dot{y}}$	$\frac{\partial}{\partial \dot{y}}$	初版～5刷
	P.15 : l.10			
解析力学 改訂 3	P.85 : l.10	$\cdot v_r = \frac{dr}{dt} = \dot{r}$	$\cdot v_r = \frac{dr}{dt} = \dot{r}$	初版～4刷
解析力学 改訂 4	P.38 : l.2	$m(\dot{r} - r\dot{\theta}^2)$	$m(\ddot{r} - r\dot{\theta}^2)$	
統計力学	P.88 : l.18	$\frac{g_j e^{-\beta E_j}}{Z_0}$	$\frac{g_j e^{-\beta E_j}}{Z}$	初版～5刷
	P.93 : l.16	$\sqrt{2m\pi}$	$\sqrt{\frac{2m\pi}{\beta}}$	
	P.104 : l.1	④を①に代入	④を (* a <sub>0</sub> ) <sup>'''</sup> に代入	
	P.104 : l.11	(ii) 連結されていない	(ii) 連結されている	
	P.104 : l.12	……④	……⑤	
	P.104 : l.16	変数と考える	定数と考える	
	P.106 : l.2	⑧, ⑧より	⑥, ⑨より	
		……⑧	……⑨	
	P.106 : l.18	$S_2 =$	$S =$	
	P.107 : l.5	$(2V)^2$	$(2V)^N$	
	P.107 : l.11	……⑦	……①	
	P.107 : l.17	積分 $\Delta S$	増分 $\Delta S$	
	P.109 : l.21	$\int_0^1 1 \cdot dq = [q]_0^1$	$\int_0^1 1 \cdot dq = [q]_0^1$	
	P.110 : l.12	÷ と	割ると	
	P.110 : l.14	$A = LV$	$AL = V$	
	P.112 : l.6	$-\frac{1}{(kT)^2}$	$-\frac{k}{(kT)^2}$	
	P.112 : l.17	$\frac{1}{KT^2}$	$\frac{1}{k^2 T^2}$	
		$\frac{1}{KT^2}$	$\frac{1}{k^2 T^2}$	
	P.112	大文字の $K$	小文字の $k$	
	P.192 : l.14	$\frac{dD(\mu_0)}{du}$	$\frac{dD(\mu_0)}{d\varepsilon}$	
量子力学	P.22 : l.20	$k z_{-1} - \omega t_1 = 0$	$k z_{-1} + \omega t_1 = 0$	初版～5刷
量子力学 改訂 5	P.73 : l.3	$\sin \theta = \frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2}$	$\sin \theta = \frac{e^{i\theta} - e^{-i\theta}}{2i}$	初版～4刷
大学基礎物理 電磁気学	P.126 : l.15	⑤の右辺に	⑤の左辺に	初版～4刷
	P.128 : l.14	$\text{div} \mathbf{H} = 0$	$\text{div} \mathbf{B} = 0$	

書籍名	ページ：行	誤	正	
演習 微分積分	P.6 : I.10	逆双曲線関数	双曲線関数	初版～5刷
	P.8 : I.12	$s.t$	$s.t.$	
	P.13 : I.5	$a_n \mid -3 < \mid \varepsilon$	$\mid a_n - 3 \mid < \varepsilon$	
	P.80 : I.11	$x \rightarrow \infty$	$n \rightarrow \infty$	
	P.81 : I.11			
	P.154 : I.5	$B^2 - AC > 0$ ならば	$B^2 - AC < 0$ ならば	
	P.197 : I.1	$x \geq 0$	$x > 0$	
	P.197 : I.5			
	P.197 : I.7	$0 \leq \theta \leq \frac{\pi}{2}, 0 \leq r$	$0 \leq \theta < \frac{\pi}{2}, 0 < r$	
	P.197 : I.13	$\int_0^{\frac{\pi}{2}} d\theta \cdot \int_0^{\sqrt{r^2+1}} \sqrt{r^2+1} dr$	$\lim_{q \rightarrow \frac{\pi}{2}^+} \int_0^q d\theta \cdot \lim_{p \rightarrow \infty} \int_p^{\sqrt{r^2+1}} \sqrt{r^2+1} dr$	
	P.197 : I.14	$\int_0^{\frac{\pi}{2}} \left( \int_0^{\sqrt{r^2+1}} \sqrt{r^2+1} dr \right) d\theta$	$\lim_{q \rightarrow \frac{\pi}{2}^+} \int_0^q \left( \lim_{p \rightarrow \infty} \int_p^{\sqrt{r^2+1}} \sqrt{r^2+1} dr \right) d\theta$	
P.197 : I.15	$\left[ \theta \right]_0^{\frac{\pi}{2}} \cdot \left[ \frac{1}{2} \{ r\sqrt{r^2+1} + 1 \cdot \ln(r + \sqrt{r^2+1}) \} \right]_0^{\sqrt{p}}$	$\lim_{q \rightarrow \frac{\pi}{2}^+} [\theta]_0^q \cdot \lim_{p \rightarrow \infty} \left[ \frac{1}{2} \{ r\sqrt{r^2+1} + 1 \cdot \ln(r + \sqrt{r^2+1}) \} \right]_p^{\sqrt{p}}$		
P.197 : I.16	$\frac{\pi}{4} \cdot \{ \sqrt{3} \cdot 2 + \ln(\sqrt{3}+2) - \frac{\ln 1}{0} \}$	$\lim_{q \rightarrow \frac{\pi}{2}^+} q \cdot \lim_{p \rightarrow \infty} \frac{1}{2} \{ \sqrt{3} \cdot 2 + \ln(\sqrt{3}+2) - p\sqrt{p^2+1} - \ln(p + \sqrt{p^2+1}) \}$		
演習 微分積分 改訂5	P.11 : I.16	$0 < \mid x-a \mid < \delta$	$\mid x-a \mid < \delta$	初版～4刷
	P.36 : I.5	$s.t. 0 < \mid x-a \mid < \delta$	$s.t. \mid x-a \mid < \delta$	
	P.36 : I.7			
	P.36 : I.9	$0 < \mid x-a \mid < \delta$	$\mid x-a \mid < \delta$	
	P.36 : I.12			
	P.37 : I.3	$s.t. 0 < \mid x-1 \mid < \delta$	$s.t. \mid x-1 \mid < \delta$	
	P.37 : I.6			
P.37 : I.9	$0 < \mid x-1 \mid < \delta$	$\mid x-1 \mid < \delta$		
演習 線形代数	P.48 ↑ I.3	$\  C \  = 3 \mid B \mid$	$\  C \  = 3 \mid A \mid$	初版～5刷
	P.160 : I.18	$\  x_1 \ $	$\  x_2 \ $	
	P.161 : I.18	$\  x_1 \ $	$\  x_2 \ $	
演習 線形代数 改訂1	P.6 : I.7	互いに平行でなく	同一平面上になく	初版～5刷
演習 線形代数 改訂6	P.197 : I.4	$= [-1 - \sqrt{2} i \ 1]$	$= [1 - \sqrt{2} i \ 1]$	初版～4刷
演習 統計学 改訂2	P.126 : I.14	$z_1 > 0$	$X > 0$	初版～5刷
演習 確率統計改訂4	P.93 : I.11	⑦の積分について	⑥の積分について	初版～4刷
演習 確率統計改訂5	P.121 : I.10	$L_{m,n} \frac{x^{\frac{m}{2}-1}}{(mx+n)^{-\frac{m+n}{2}}}$	$L_{m,n} \frac{x^{\frac{m}{2}-1}}{(mx+n)^{\frac{m+n}{2}}}$	初版～4刷
	P.128 : I.6	$(k > 0)$	$(t > 0)$	
	P.170 : I.2	互いに独立な2つの	互いに独立なn個の	
演習 確率統計改訂7	P.34 : I.18	$\int_{\pi}^{\infty} f(t) dt = 1$	$\int_{\pi}^x f(t) dt = 1$	初版～4刷
	P.100 : I.2 P.101 : I.2 P.106 : I.3 P.107 : I.3	P211	P212	
	P.123 : I.6	(1) $x = \cos^2 \theta$	(2) $x = \cos^2 \theta$	
演習 複素関数改訂2	P.42 : I.7	(ii)OBは	(ii)ABは	初版～4刷
	P.115 : I.15	$= \frac{e^{iz} \cdot 2^z (i - \log 2)}{2^{2z}} \dots$ (答)	$= \frac{e^{iz} \cdot 2^z (i - \log 2)}{2^{2z}}$ $= \frac{e^{iz} (i - \log 2)}{2} \dots$ (答)	
	P.144 : I.18	$z = -2i$ 以外では	$z = 2i$ 以外では	

書籍名	ページ：行	誤	正	
演習 常微分方程式 改訂2	P.10 : l.5	$\frac{1}{1+y^2} \frac{dy}{dx} =$	$\frac{1}{1+y^2} \cdot \frac{dy}{dx} =$	初版～4刷
	P.10 : l.8	$\frac{1}{1+y^2} dy = \frac{1}{x\sqrt{1-x}} dx$	$\frac{1}{1+y^2} dy = \frac{1}{x\sqrt{x-1}} dx$	
	P.10 : l.14	$= 2 \int \frac{1}{1+t^2} dx$	$= 2 \int \frac{1}{1+t^2} dt$	
演習 常微分方程式 改訂3	P.14 : l.5	$\frac{du}{dy}$	$\frac{dy}{du}$	初版～4刷
	P.22 : l.7	$f_x dx + f_y dy = 0$	$f_x dx + f_y dy = 0$	
	P.43 : l.6	$x = \int p \cdot \frac{dg}{dp} dp$	$x = \int \frac{1}{p} \cdot \frac{dg}{dp} dp$	
演習 フーリエ解析	P.35 : l.17	$\frac{4\{1-(-1)^k\}}{k \neq} = \frac{2 \cdot (-1)^{k+1}}{=k}$	$\frac{4\{1-(-1)^k\}}{k \neq} = \frac{2 \cdot (-1)^{k+1}}{=k}$	初版～4刷
	P.82 : l.7	$= \frac{\pi^4}{90}$	$= \frac{\pi^4}{96}$	
演習 数値解析	P.135 : l.9	定数 $\alpha = A = 1$	定数 $\alpha = A = 0.1$	初版～4刷
	P.141 : l.22			
演習 有限要素法	P.20 : l.25	$[z^2, 0, 3x^2y] \dots$ (答)	$[z^2, 0, 6x^2y] \dots$ (答)	初版～4刷
演習 大学基礎数学 微分積分	P.90 : l.12	$= \lim_{x \rightarrow -1-0} 2 \log(x+1)$	$= \lim_{x \rightarrow -1-0} 2 \log(x+1)$	初版～4刷
演習 大学基礎数学 微分積分 改訂1	P.72 : l.10	$\frac{e^{-b} - a^{-a}}{b-a}$	$\frac{e^{-b} - e^{-a}}{b-a}$	初版～4刷
演習 大学基礎数学 確率統計	P.57 : l.14, 16	$\frac{7\sqrt{6}}{31}$	$\frac{7\sqrt{62}}{31}$	初版～4刷
演習力学	P.18 : l.14	$0^2 + 2^2 + 0$	$0^2 + 2^2 + 0^2$	初版～5刷
演習 力学 改訂4	P.125 : l.20	重りの質量 <b>8kg</b>	重りの質量 <b>28kg</b>	初版～4刷
演習 電磁気学	P.124 : l.17	$2(0.15^2 + 0.2^2)$	$2(0.15^2 + 0.2^2)^{\frac{3}{2}}$	初版～5刷
	P.124 : l.18	$0.0225 + 0.04$	$(0.0225 + 0.04)^{\frac{3}{2}}$	
		$0.0625$	$0.015625$	
P.124 : l.19	$0.54$	$2.16$		
演習 電磁気学 改訂4	P.49 : ビック囲み	$D = \epsilon_0 E (C^2/m^2)$ となる。	$D = \epsilon_0 E (C/m^2)$ となる。	初版～4刷
	P.88 : l.12	(iii) $b < r < c$ のとき	(iii) $b \leq r < c$ のとき	
	P.88 : l.16			
	P.88 : l.25	(ii) $a \leq r \leq b$ のとき	(ii) $a \leq r < b$ のとき	
	P.89 : l.5			
	P.89 : l.6	(iii) $b < r < c$ のとき	(iii) $b \leq r < c$ のとき	
	P.89 : l.16	(ii) $a \leq r \leq b$ のとき	(ii) $a \leq r < b$ のとき	
P.89 : 図				
初めから解ける演習 熱力学	P.13 : l.16	$(4)y' = x' \cdot (\sqrt{x} - 1)^2 + x$	$(4)y' = \{x(\sqrt{x} - 1)^2\}' = x' \cdot ($	初版～4刷
	P.35 : l.7	$\frac{m \langle v^2 \rangle}{l}$ となる。	$\frac{m \langle v^2 \rangle}{V^3}$ となる。	
	P.93 : l.11	$pV^{\gamma} = p_A V_A$	$pV^{\gamma} = p_A V_A^{\gamma}$	
	P.141 : l.2	$\frac{RT}{V}$	$\frac{nR}{V}$	
初めから解ける演習 電磁気学	P.76 : l.13	$\overrightarrow{OC} - \overrightarrow{AC}$	$\overrightarrow{OC} - \overrightarrow{OA}$	初版～4刷

書籍名	ページ：行	誤	正	
演習 大学基礎物理 力学	P.57 : l.8, 10	$4(e^t + e^{-t})$	$4(e^t - e^{-t})$	初版～4刷
	P.73 : l.2	$\left(\frac{\pi}{3}\right)$	$\left(\frac{\pi}{2}\right)$	
演習 大学基礎物理 電磁気学	P.27 : l.3	$(5)y = (x^2 + 1)^5$	$(5)y = (x^2 + 2)^5$	初版～4刷
	P.27 : l.4	$x^2 + 1 = t$	$x^2 + 2 = t$	
	P.27 : l.5	$(x^2 + 1)$	$(x^2 + 2)$	
	P.27 : l.6	$\frac{d(x^2 + 1)}{dx}$	$\frac{d(x^2 + 2)}{dx}$	
	P.27 : l.7	$= 10x(x^2 + 1)^4$	$= 10x(x^2 + 2)^4$	
マクロ経済学	P.15 : l.14	2020 年	2020 年	初版～5刷
	P.18 : l.8	～ (エ)	～ (カ)	
	P.50 : l.13	国民という場所	国民という人	
	P.78 : l.16	実質預金	実質金利	
	P.118 : l.18	$\Delta G +$	$\Delta C +$	
	P.180 : l.11	右	左右	
	P.192 : l.14	$w_k = \frac{P_{1m}}{P_{10}}$ 重み	$w_k = \frac{P_{1m}}{P_{10}}$ 重み	
ミクロ経済学 改訂 1	P.20 : l.12	の証拠は略すけれど	の証明は略すけれど	初版～4刷
	P.62 : l.13	…②〃	…②´	
	P.137 : 図			
大学基礎数学	P.49 : l.12	$b_{n+2} - b_{n+1} =$	$b_{n+1} - b_n =$	初版～5刷
	P.179 : l.19	$A = \begin{bmatrix} 1 & -1 \\ 2 & -2 \end{bmatrix}$	$A = \begin{bmatrix} -1 & 1 \\ -2 & 2 \end{bmatrix}$	
	P.179 : l.20	$\Delta = 1 \times (-2) - (-1) \times 2$	$\Delta = (-1) \times 2 - 1 \times (-2)$	
	P.180 : l.1	$\begin{bmatrix} 1 & -1 \\ 2 & -2 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -1 & 1 \\ -2 & 2 \end{bmatrix}$	
	P.180 : l.2	$\begin{bmatrix} x-y \\ 2x-2y \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -x+y \\ -2x+2y \end{bmatrix}$	
	P.180 : l.11	$\begin{bmatrix} 1 & -1 \\ 2 & -2 \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -1 & 1 \\ -2 & 2 \end{bmatrix}$	
	P.180 : l.18	$\begin{bmatrix} x-y \\ 2x-2y \end{bmatrix}$	$\begin{bmatrix} -x+y \\ -2x+2y \end{bmatrix}$	
	P.180 : l.19	$x - y = 0$ $2x - 2y = 0$	$-x + y = 0$ $-2x + 2y = 0$	
大学基礎数学 改訂 2	P.77 : l.6	$\lim_{x \rightarrow \infty} \left(1 + \frac{1}{x}\right)^x = e$	$\lim_{x \rightarrow \infty} \left(1 + \frac{1}{x}\right)^x = e$	初版～5刷
	P.77 : l.12			
	P.114 : l.12	$\{f(x)^{a+1}\}$	$\{f(x)^{a+1}\}^1$	
	P.151 : l.18	$\Delta \theta \rightarrow \theta$	$\Delta \theta \rightarrow 0$	
大学基礎数学 微分積分	P.197 : l.18	$\frac{1}{2} \int_0^{\frac{1}{2}} \left(\frac{1}{1+t} - \frac{1}{1-t}\right) dt$	$\frac{1}{2} \int_0^{\frac{1}{2}} \left(\frac{1}{1+t} + \frac{1}{1-t}\right) dt$	初版～4刷
大学基礎数学 線形代数	P.8 : l.10	$\bar{\alpha} = a + bi$ と,	$\alpha = a + bi$ と,	初版～4刷
大学基礎数学 確率統計	P.61 : l.表 1	変数 $X$ $x_1$ $x_1$ …	変数 $X$ $x_1$ $x_2$ …	初版～4刷
	P.61 : l.表 1	変数 $Y$ $y_1$ $y_1$ …	変数 $Y$ $y_1$ $y_2$ …	
	P.66 : ピンク囲み	$\sum_{k=1}^6$	$\sum_{k=0}^5$	
	P.113 : l.17	$\frac{7+13+16+\dots+48}{2}$	$\frac{7+13+16+\dots+48}{12}$	